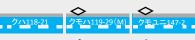
新性能化のうねりは、山里にこだまする。KATO





119系 旗四線 2両セット(M付) 3両セット(M付)

クモユニ147





活躍していた飯田線の新性能化を目的に、 普通列車の置換え用車両として、昭和57年(1982) から投入された、飯田線専用の近郊形電車です。 駅間が短く、勾配区間が多い長距離路線という飯田線の 特徴に合わせて設計された119系は、2両から5両編成で、 区間や時間帯による輸送需要の変化に合わせた、フレキシ ブルな組成で運転されました。また、これに続いて投入された クモユニ147が併結され、郵便荷物輸送に活躍しました。

KATOでは119系を実車同様に2両編成と3両編成の2種類のセットを、 共に動力付きで製品化。併せてクモユニ147(モーター無)でご用意します。 ご好評を頂いております「飯田線シリーズ」の旧形国電時代終了後のシー ンの再現として、好評発売中の「単線デッキガーダー曲線線路」との相性 もピッタリ。今も変わらぬ飯田線のシーンで、運転をお楽しみください。